

〈楷書〉

(この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする)

北軒涼吹開踈竹
 卧看青天行白雲

吉田成美先生書

〈行書〉

清原大龍先生書

北軒涼吹開踈竹
 卧看青天行白雲

蘇舜欽

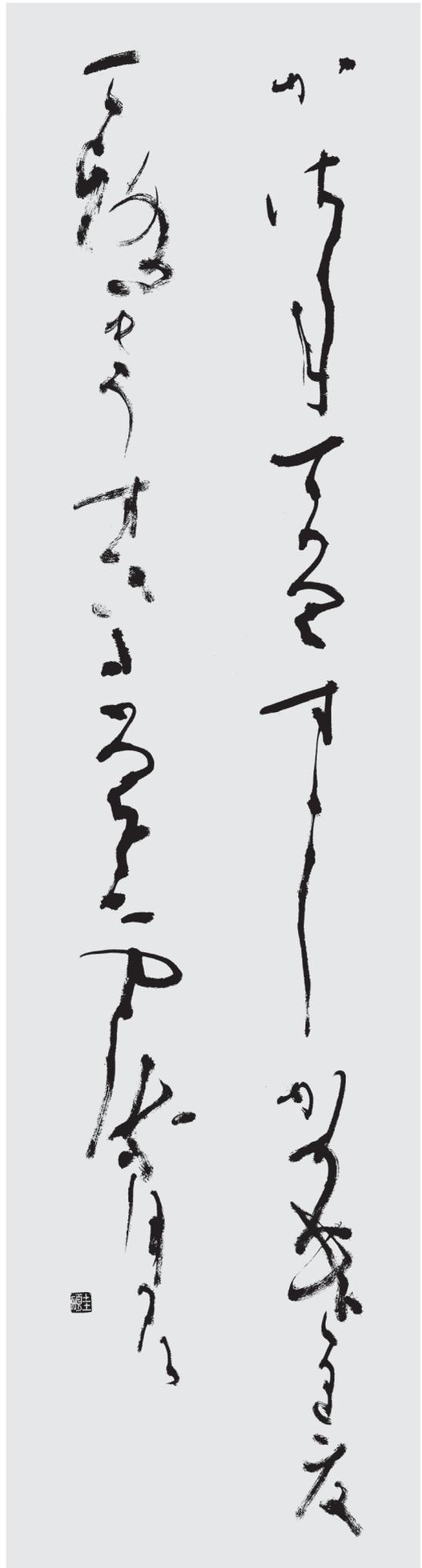
□ 北軒涼は吹いて踈竹を開き、臥して看る青天白雲の行を。(蘇舜欽)

夏時、北窓に高臥して白雲の飛ぶを見るのである。

次号予告「落日煙風呈紫翠 清秋木石寫丹青」

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書

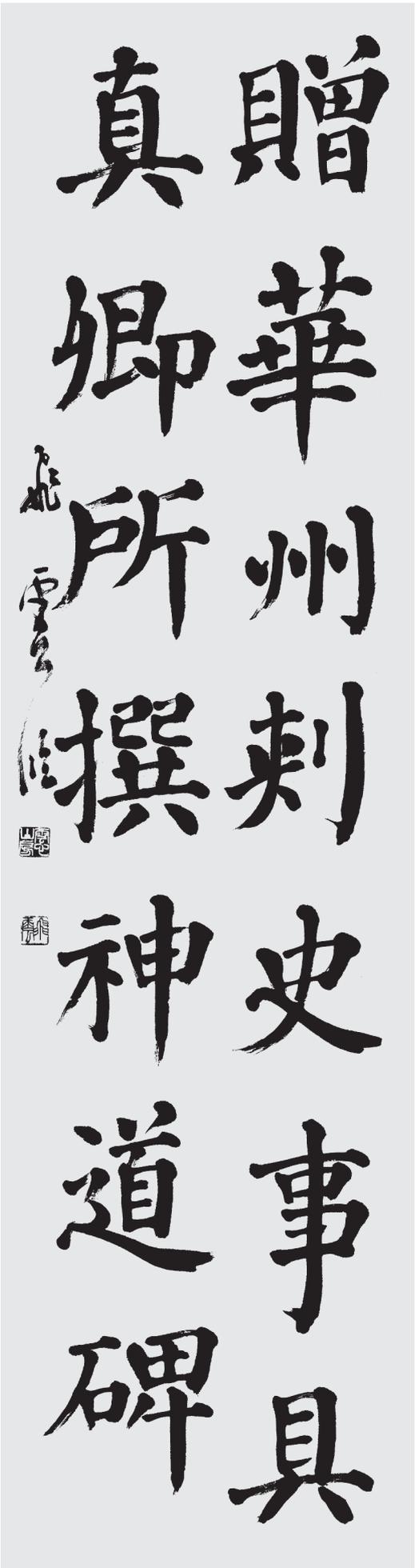


□ か佐年^{さね}て裳^も す、しかり遣^{けり}里 夏^{なつ}こ路^{みち}も うすき多^た裳^もと二^に やと流^る月^{づき}可^か介^け
かさねても 涼^{すず}しかりけり 夏衣^{なつぎ} うすきたもとに やとる月^{づき}かけ

△新古今和歌集 二六〇 撰政太政大臣▽

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

山本飛雲先生臨

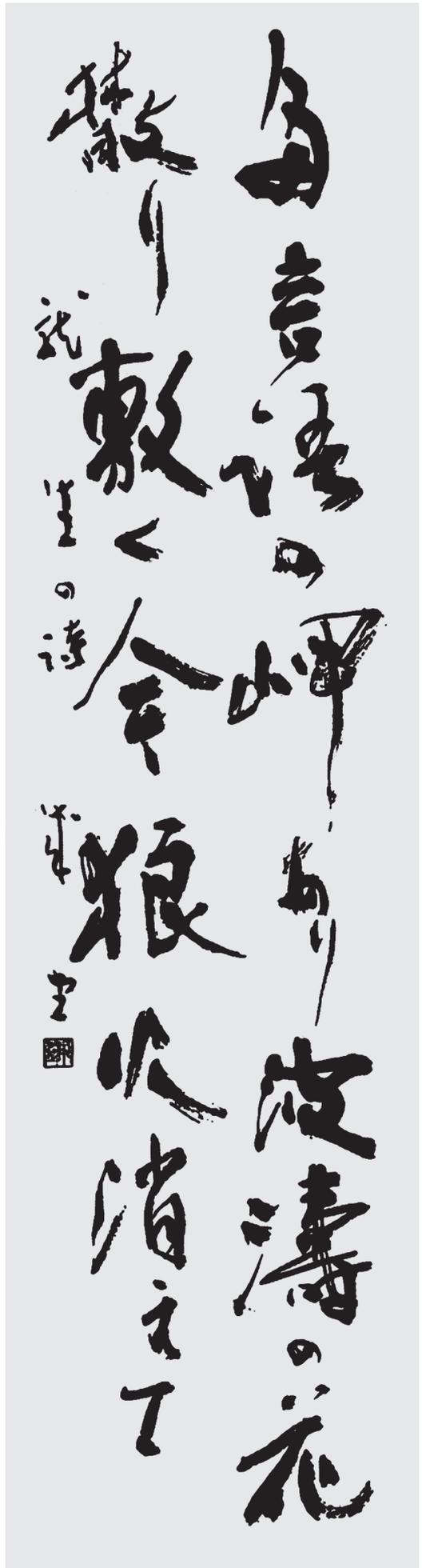


▽顔勤礼碑

贈華州刺史事具真卿所撰神道碑

条幅随意 (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

吉田成堂先生書



□ 能登

長谷川龍生の詩

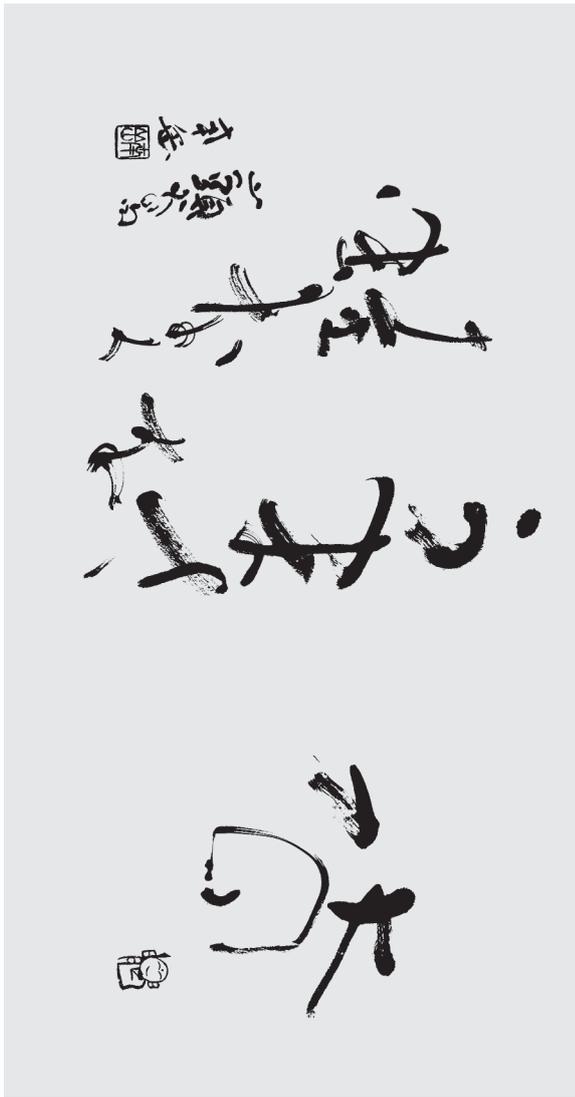
多言語の岬あり

波濤の花散り敷く

今

狼^{のろし}火消えて

条幅随意 (半折½横のみ) (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



井之上 南 岳 先 生 書

□ 水の うまさを 蛙なく

種田山頭火の句

山頭火の句集を捲^{めく}っていると書きたくなる句に突然出会う時がある。この句もすぐにこの構成が浮かんだ。

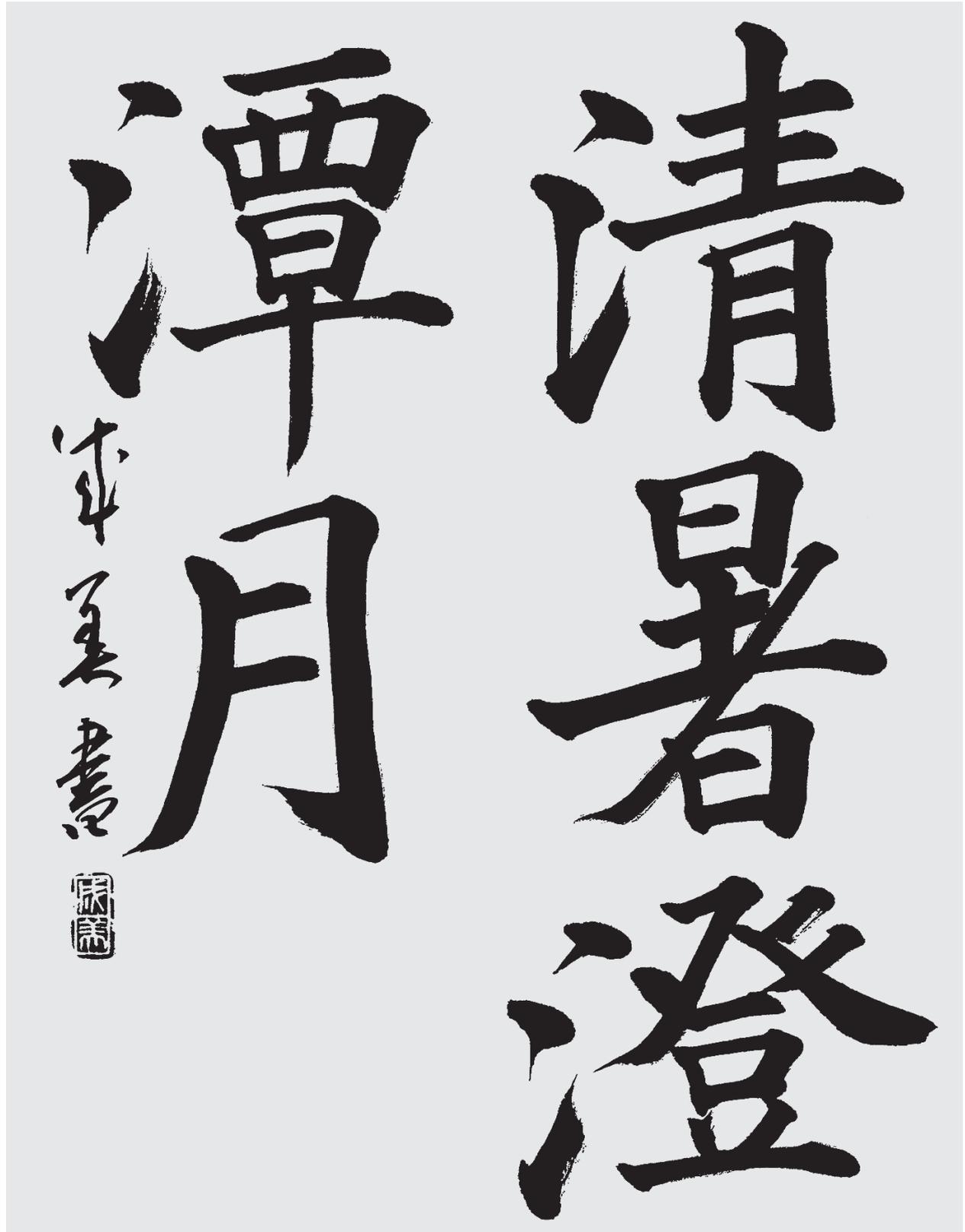
是非、別な構成で書いてみてください。

△手本 (課題例) にとらわれず意欲的な作品を期待します。▽

半折作品は各課目ごとに横½に一枚ずつたんで提出ください。

条幅随意 (半折½) 漢字・詩文書の手本は、各月交互の掲載となります。

(この課題で書体は自由。但、この課題は一人一点とする)



□ 清暑潭月澄む (楊凌)

真夏の暑い時でも ふちに映ずる月は澄んで涼しい。

次号予告「菊酒除不祥」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課題は一人一点とする)



□ 清暑潭月澄む (楊凌)

真夏の暑い時でも ふちに映ずる月は澄んで涼しい。

次号予告「菊酒除不祥」

吉田成美先生書

半紙随意参考手本 — 8月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の漢字・詩文書の手本は、各月 交互の掲載となります。



□ 滴翠 (白樂天)

したたるみどり。夏木の色にいう。

秋永春霞先生書

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする）

▽ 顔勤礼碑



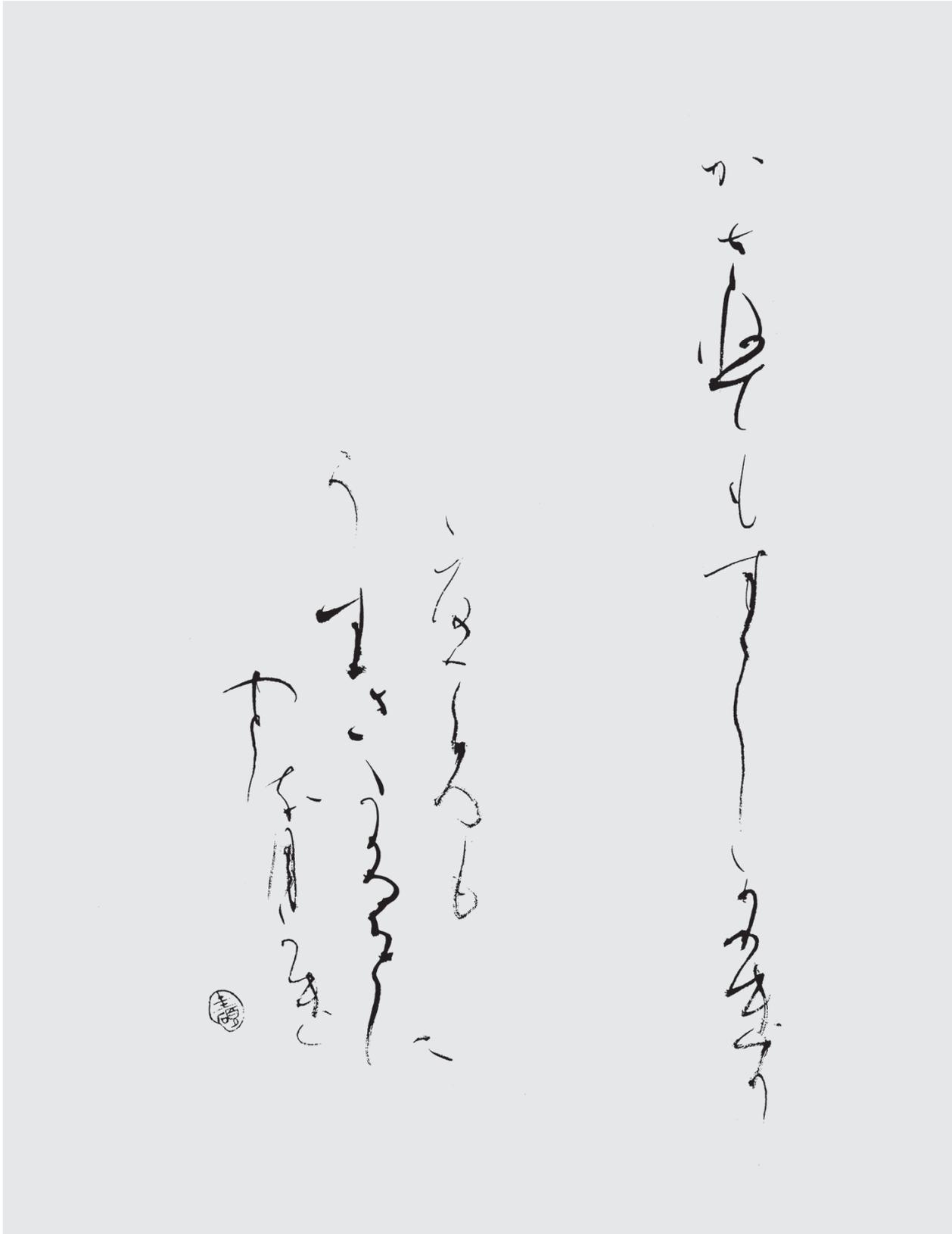
△ 臨書▽ 重厚感のある線を意識し、二文字で挑戦してみました。

「真卿」

吉田成美先生臨

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

かさねても 涼しかりけり 夏衣 うすきたもとに やとる月かけ



△仮名▽ かさねても すゝし可^かり遣^けり 夏ころも うすき多^た裳^もとに やと流^る月可^か遣^け

舟尾圭碩先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の实用書・手紙文の手本は、各月 交互の掲載となります

ご丁寧な花火見物のお誘い状ありがとうございました
拝見いたしました。夜空に繰り広げられる
華麗なショーを家の中から楽しめ
ながら最高です。家族一同楽しんで
います。よろしくお願ひ致します。
佐々木

△手紙文▽

ご丁寧な花火見物のお誘い状ありがとうございました。夜空に繰り広げられる華麗なショーを家の中から楽しめるなんて最高です。家族一同楽しんでしています。よろしくお願ひ致します。佐々木

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

書譜

△暮らしに役立つ書▽

このたびはお嬢様の良縁、おめでと
 ございます。洋子さんに似て、かわいら
 お嬢様ですから、ウエディングドレスも
 お似合いのことを存じます。

仕事柄、結婚式には門出にさきわくブーケ
 を作らせていたづければ、と考えをおります。

これからお忙しくなるでしょうが、お疲れ
 の出まさんどう、ご自愛ください。

それではとろ急ぎお祝いで。

野のある便箋に書いてみよう。

△26cm×18cm▽

紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

小 畠 秋 聲 先 生 書



今月のかきかたドリル

(形や注意する点に気をつけてゆくり書こう！)

中学	小学6年	小学5年	小学4年	小学3年	小学2年	小学1年	ようねん
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ
館	過	発	母	物	場	む	ひ

一般の方も是非チャレンジしてください。

坂元 紫香 先生 書

せみの声

小学4年

夕やけ

小学3年

むぎのほ

小学2年

こめ

ようねん・小学1年

(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)

人権尊重

中学2・3年

人間の尊厳

中学1年

美しい自然

小学6年

落葉たさき

小学5年

坂元紫香先生書

△条幅¼ || 四尺画仙紙半折¼ : 68cm × 17.5cm ▽

ようねん・小学一年

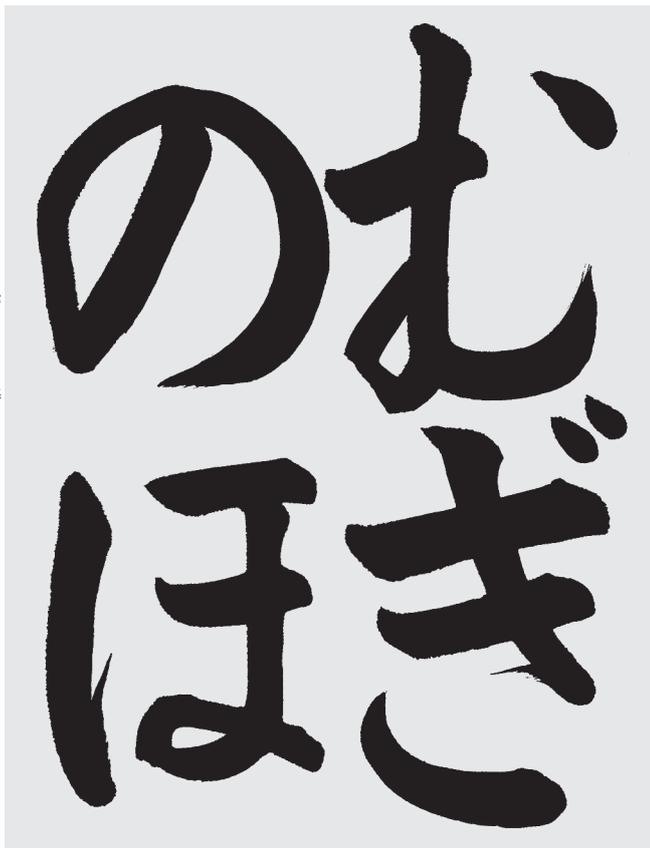
次号予告「そら」



□書き始めは、筆の先をきれいにととのえてから元氣よくかきましょう。

小学二年

次号予告「とんぼ」



□ハネ、ハライ、トメの筆づかいの違いに気をつけて、のびやかに書きましょう。

坂元紫香先生書

小学三年

次号予告「つり糸」



□「夕」は線の方向や空間のとり方に注意し、ひらがなは画から画の流れを意識して書こう。

小学四年

次号予告「名月」



□漢字とかなの大きさ、行の中心と字間、配列に注意して、のびやかに書こう。

吉田成美先生書

小学五年



次号予告「実りの秋」

□「落」は右払いを伸びやかに。「葉」は中心のたて画に気をつけ、四画目を長くしましょう。

小学六年

次号予告「星ふる夜」



□「美」の横画の長さに気をつけ、「自然」の二文字のバランス・ハットの点の位置に注意しよう。

秋永春霞先生書

中学一年



次号予告「銀河」(行書)

□筆の穂先を使って、線の強弱、画数の変化に注意し、明るさのある作品に心がけよう。

中学二・三年

次号予告「夕映えの空」(行書)



□墨をしっかりとつけ、リズムに乗って行書の筆意を意識して流れよく伸びやかに書こう。

吉田成美先生書

